

第21回バスキュラーアクセスインターベンション治療研究会  
ワークショップA

2016年3月5日(土) 8:55~9:55

都市センターホテル 第1会場 コスモスホール

ワークショップ A【3ヶ月ルールを考慮したVAIVTプラン】

# 3か月ルールを考慮したVAIVTプラン

一年齢からみたアクセストラブルの方針ー

医療法人 心信会

池田バスキュラーアクセス・透析・内科

池田 潔

## (目的)

PTA対象患者の年齢と疾患による開存率と開存成績の有意差を解析した。

## (対象)

2011年4月の保険改正移行から2015年3月までに行った全PTA施行患者:409人  
AVF;1049回    AVG;260回

## (解析方法)

年齢層の区切り;

- ①55歳以下                    :120
- ②56歳以上64歳以下:347
- ③65歳以上:                    582

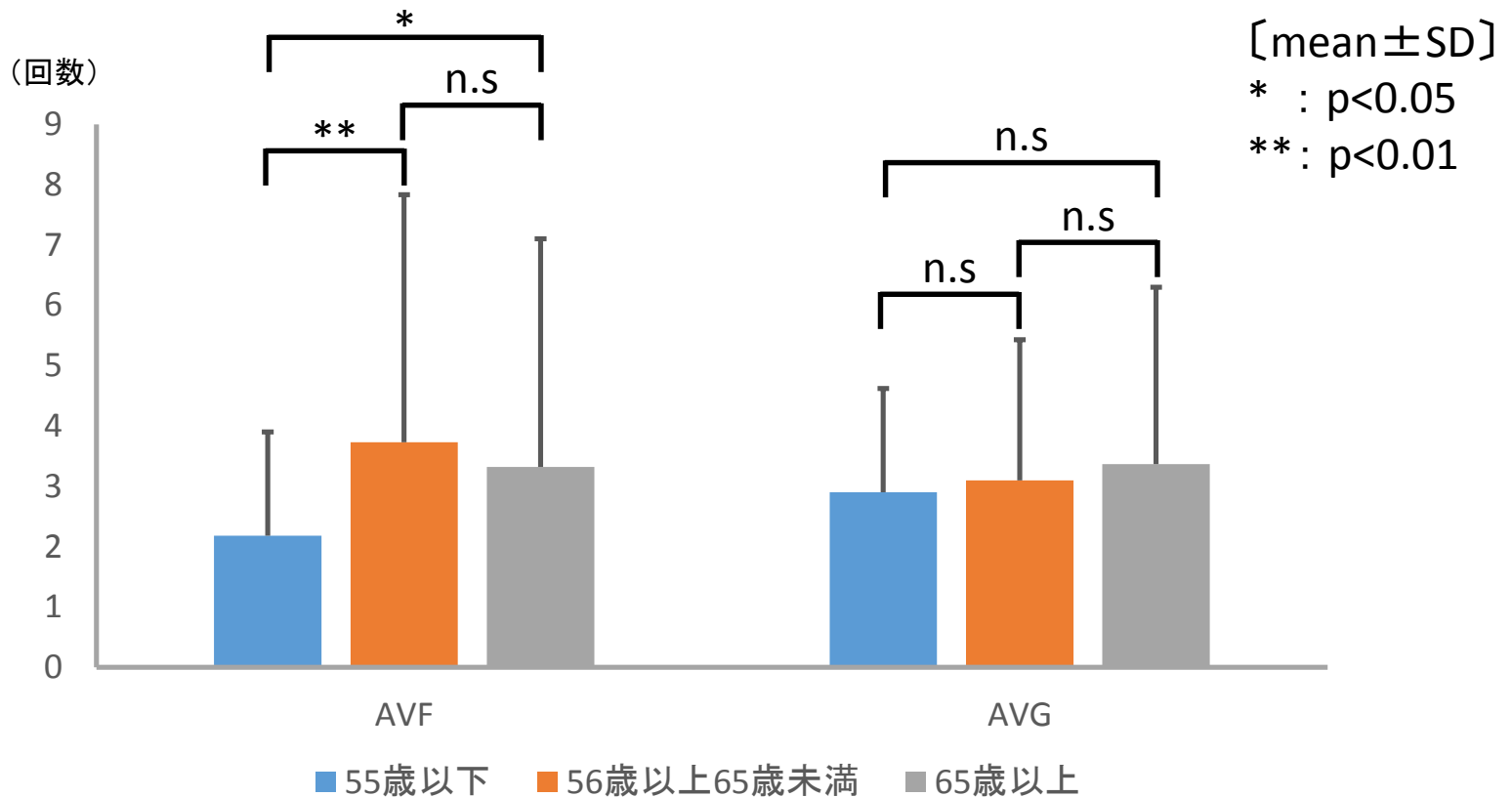
疾患別: " AVF群のみを以下に分類

DM(+)群;424

DM(-)群;625

開存成績;Kaplan-mier 法

Fig.1 PTA平均回数(2011.4.1~2015.3.31)



	AVF				AVG			
	延べ数	実数	平均回数±SD	平均年齢±SD	延べ数	実数	平均回数±SD	平均年齢±SD
55歳以下	120	55	2.18±1.72	46.3±6.95	29	10	2.90±2.38	49.7±4.14
56歳以上65歳未満	347	93	3.73±4.10	61.1±2.35	59	19	3.10±2.33	61.8±2.53
65歳以上	582	175	3.32±3.78	74.9±6.83	172	51	3.37±2.93	73.8±6.79
合計	1049	323	3.25	66.4	260	80	3.25	68.1

Fig.2 PTA後1ヶ月以内にOPE施行(2011.4.1~2015.3.31)

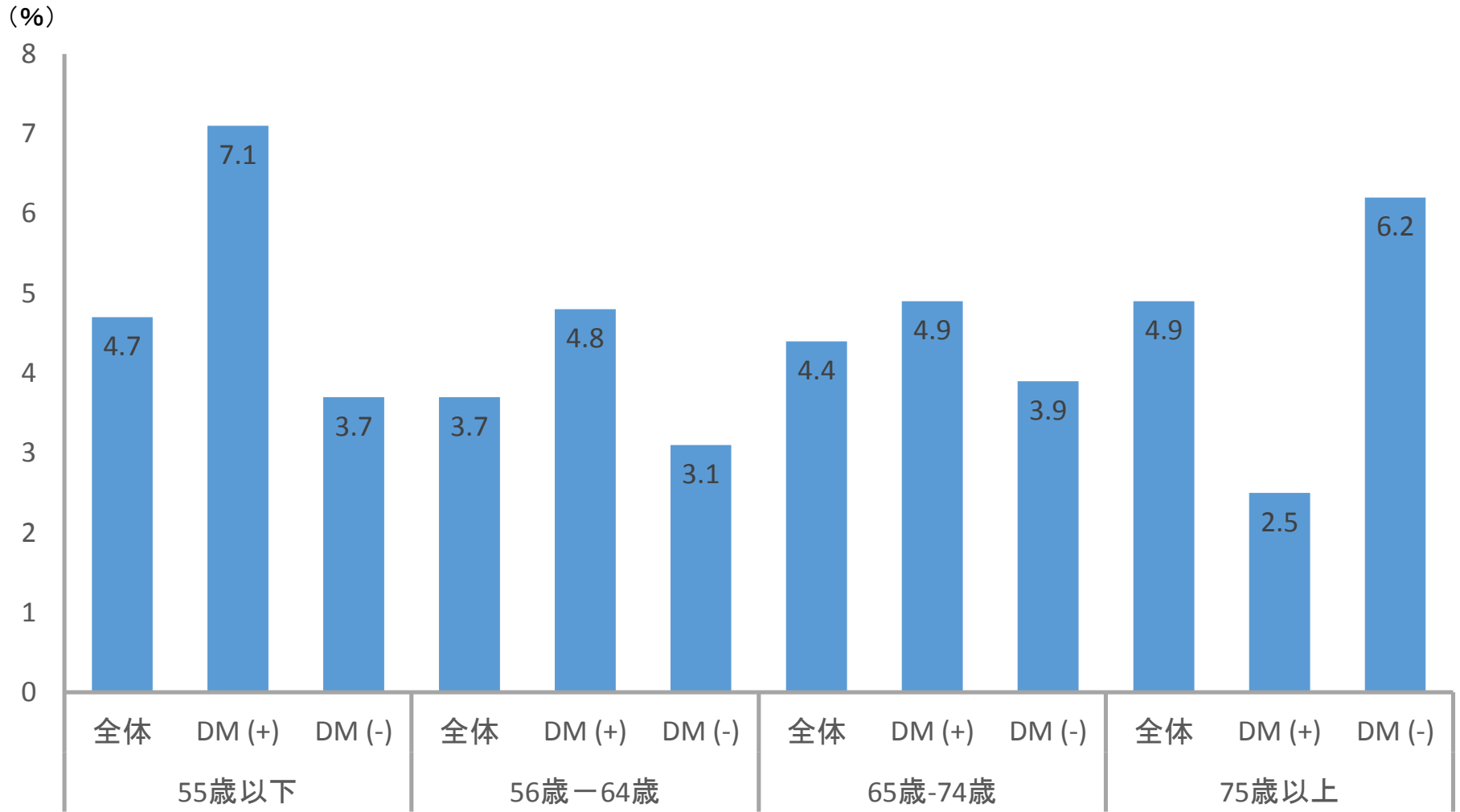


Fig.3 PTA後1ヶ月以内にOPE施行(2011.4.1~2015.3.31)

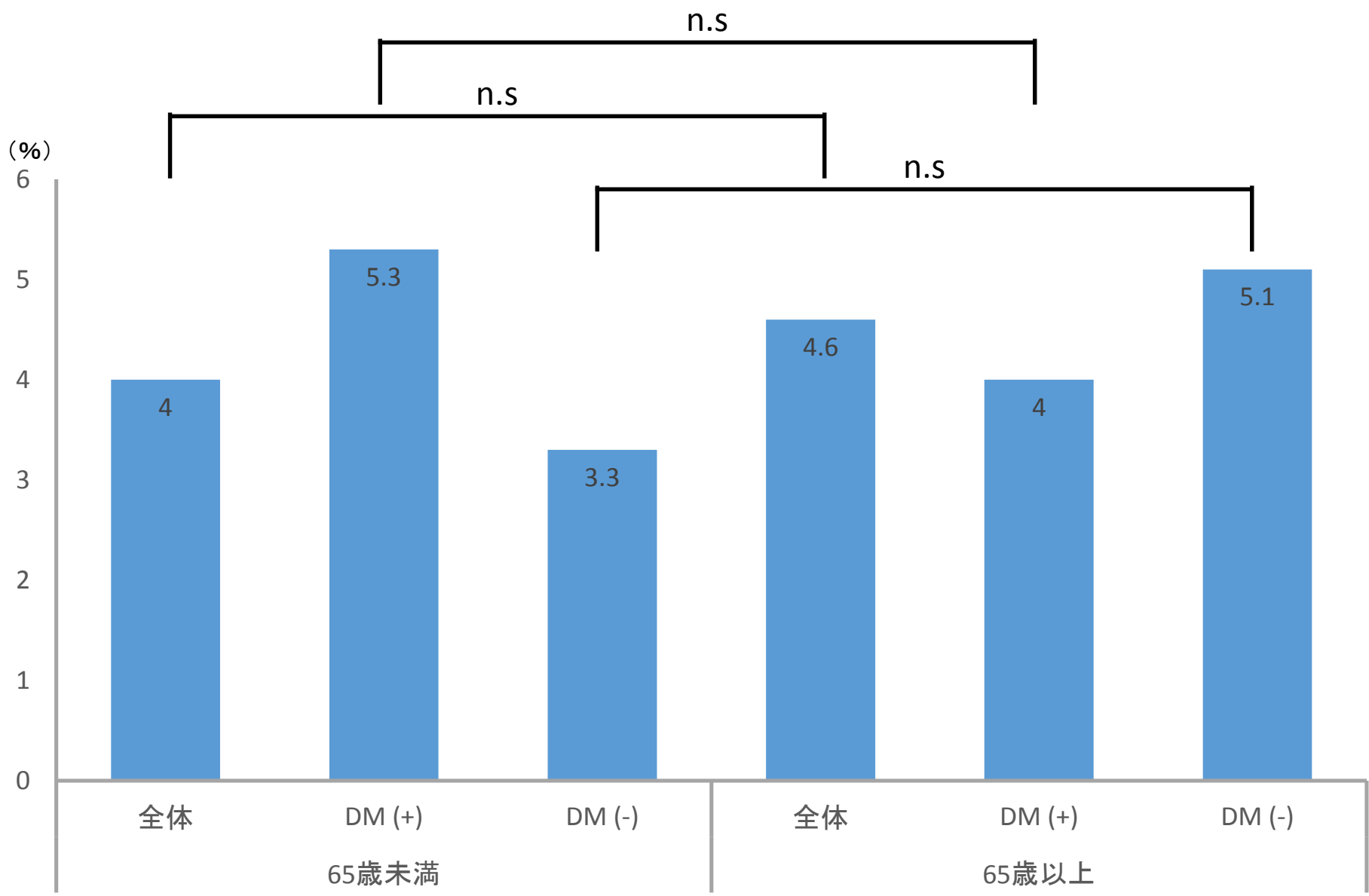


Fig.4 PTA後3ヶ月以内にPTA施行(2011.4.1～2015.3.31)

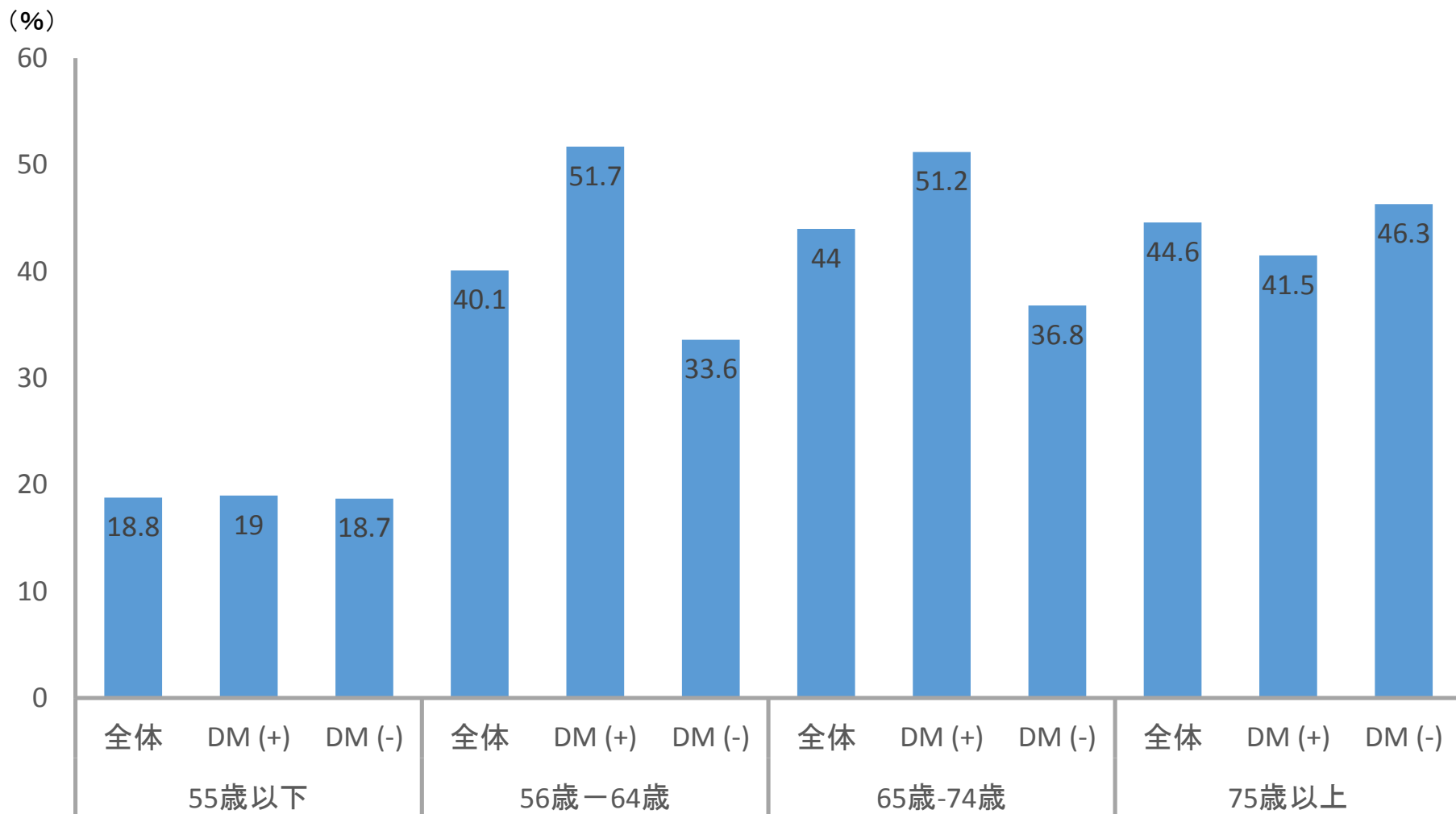


Fig.5 PTA後3ヶ月以内にPTA施行(2011.4.1~2015.3.31)

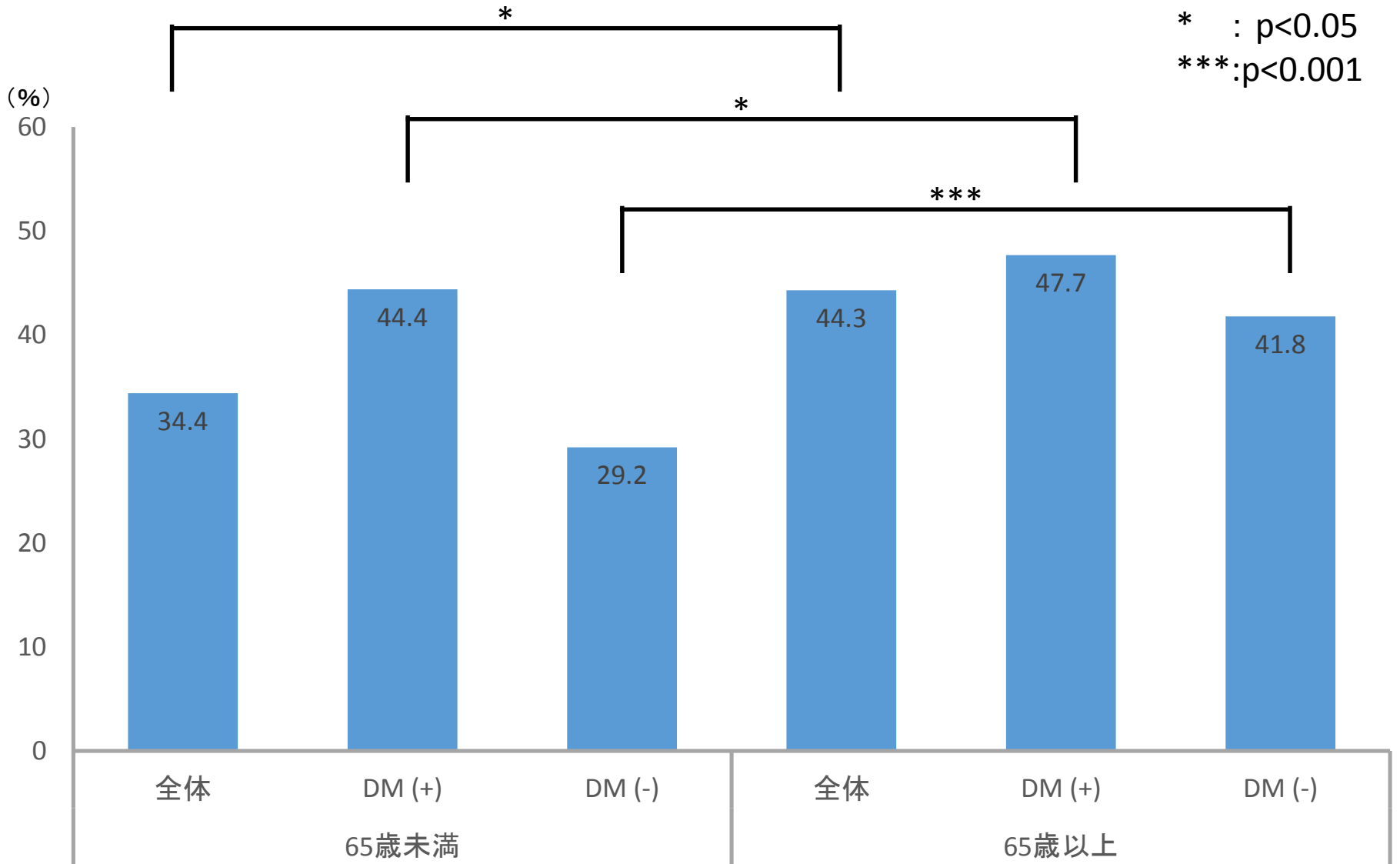


Fig.6 開存期間の比較(2011.4.1~2015.3.31)

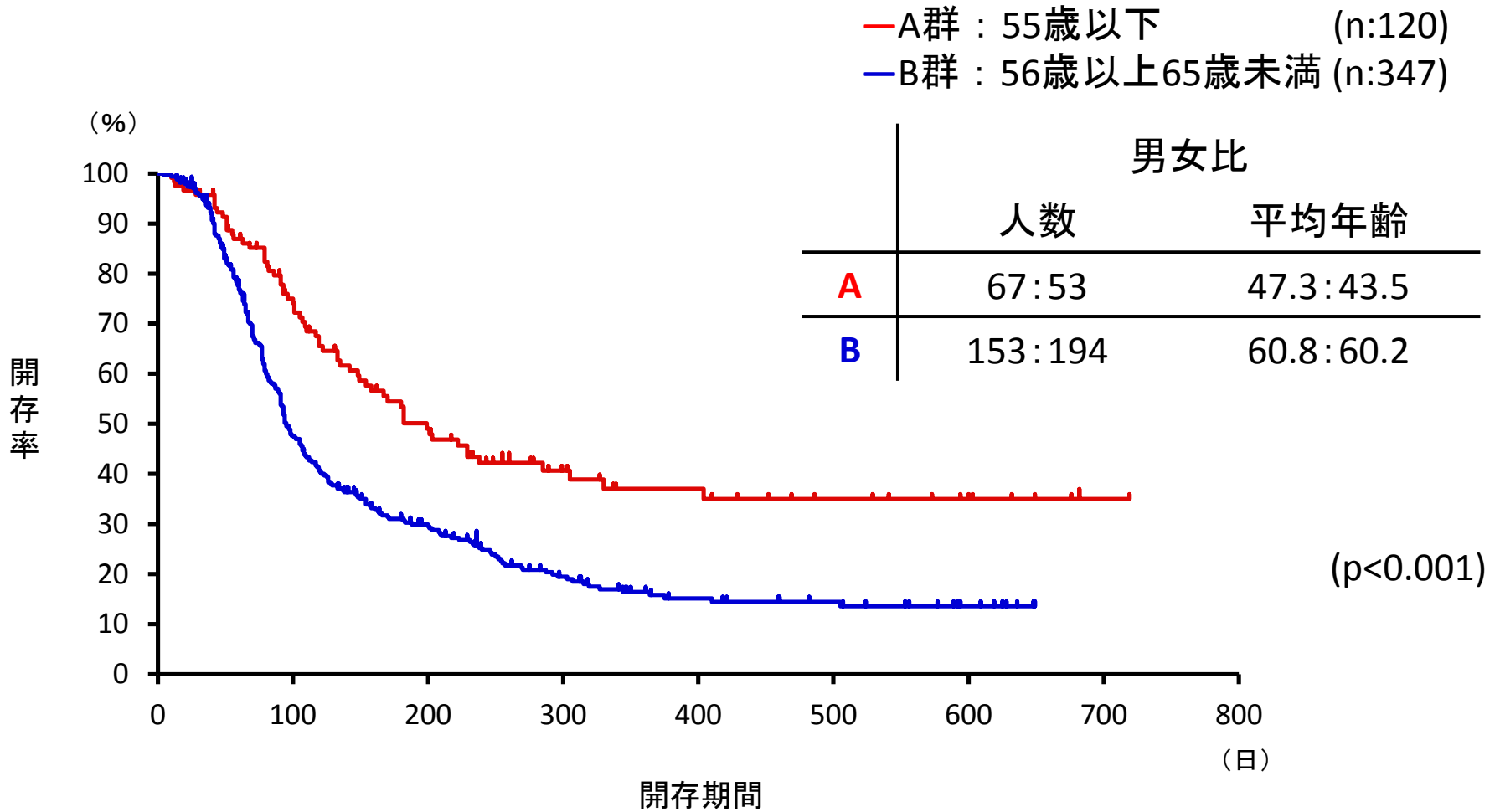




Fig.7 開存期間の比較(2011.4.1~2015.3.31)

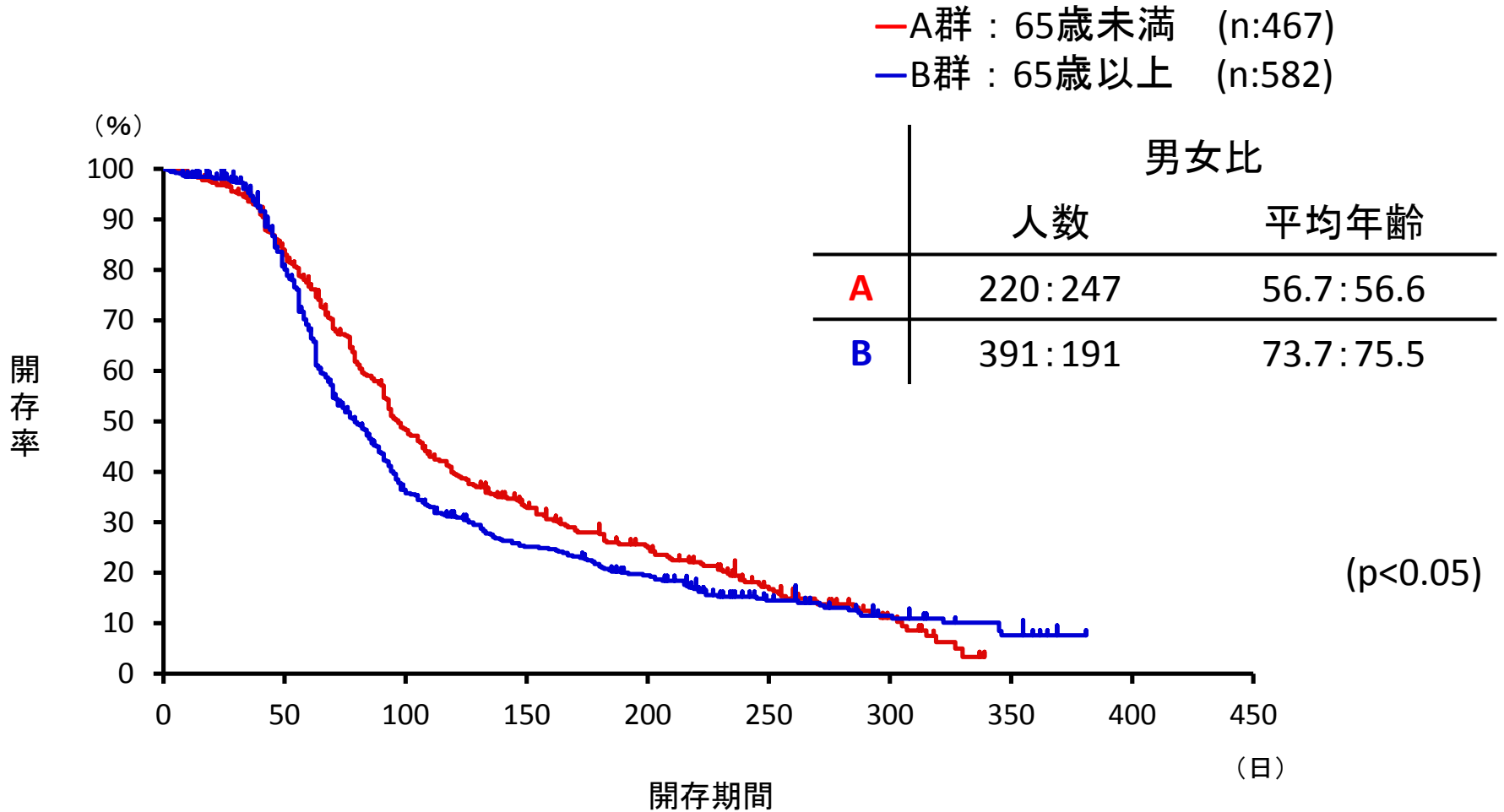


Fig.8 開存期間の比較(2011.4.1~2015.3.31)

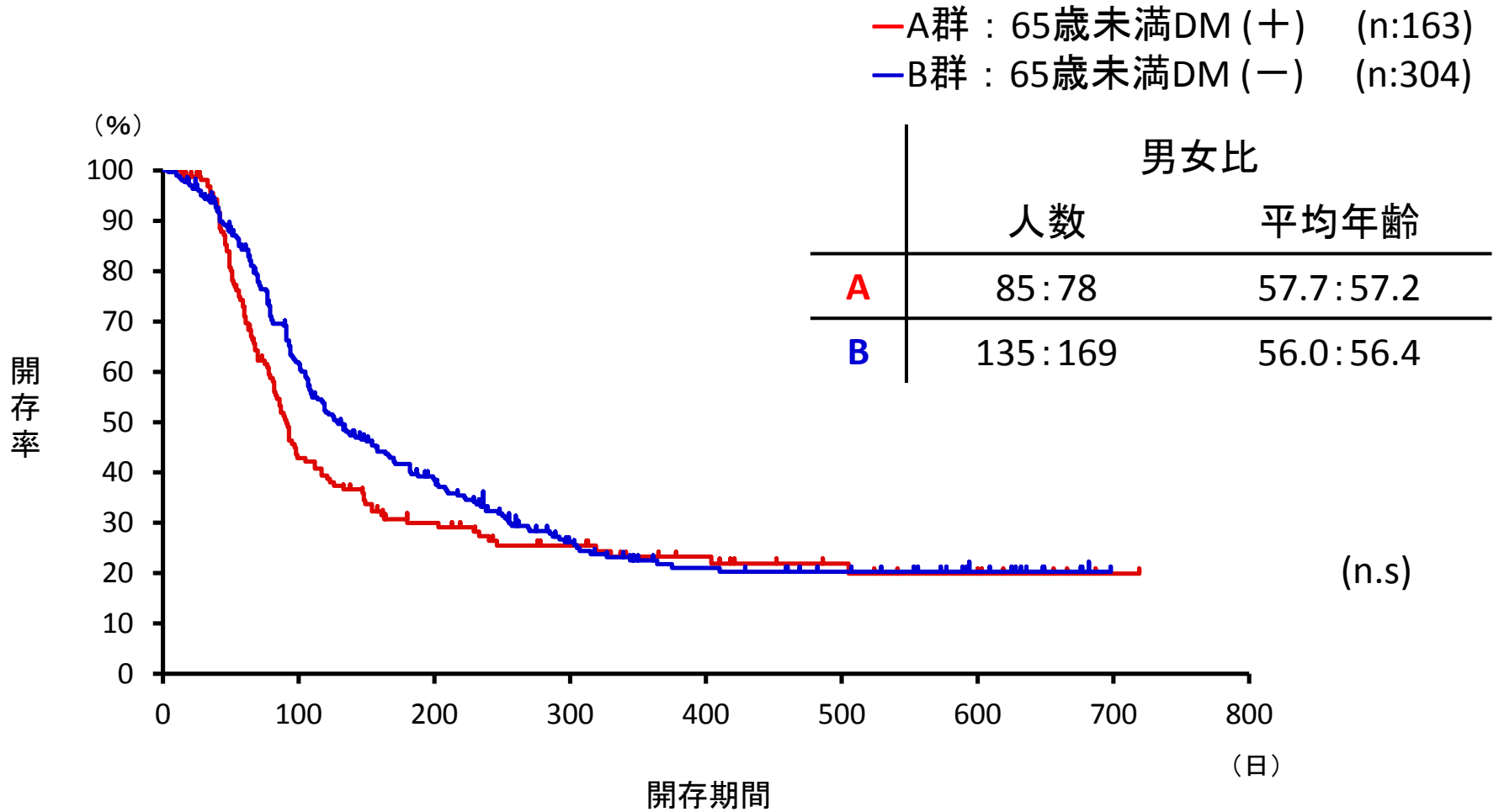


Fig.9 開存期間の比較(2011.4.1~2015.3.31)

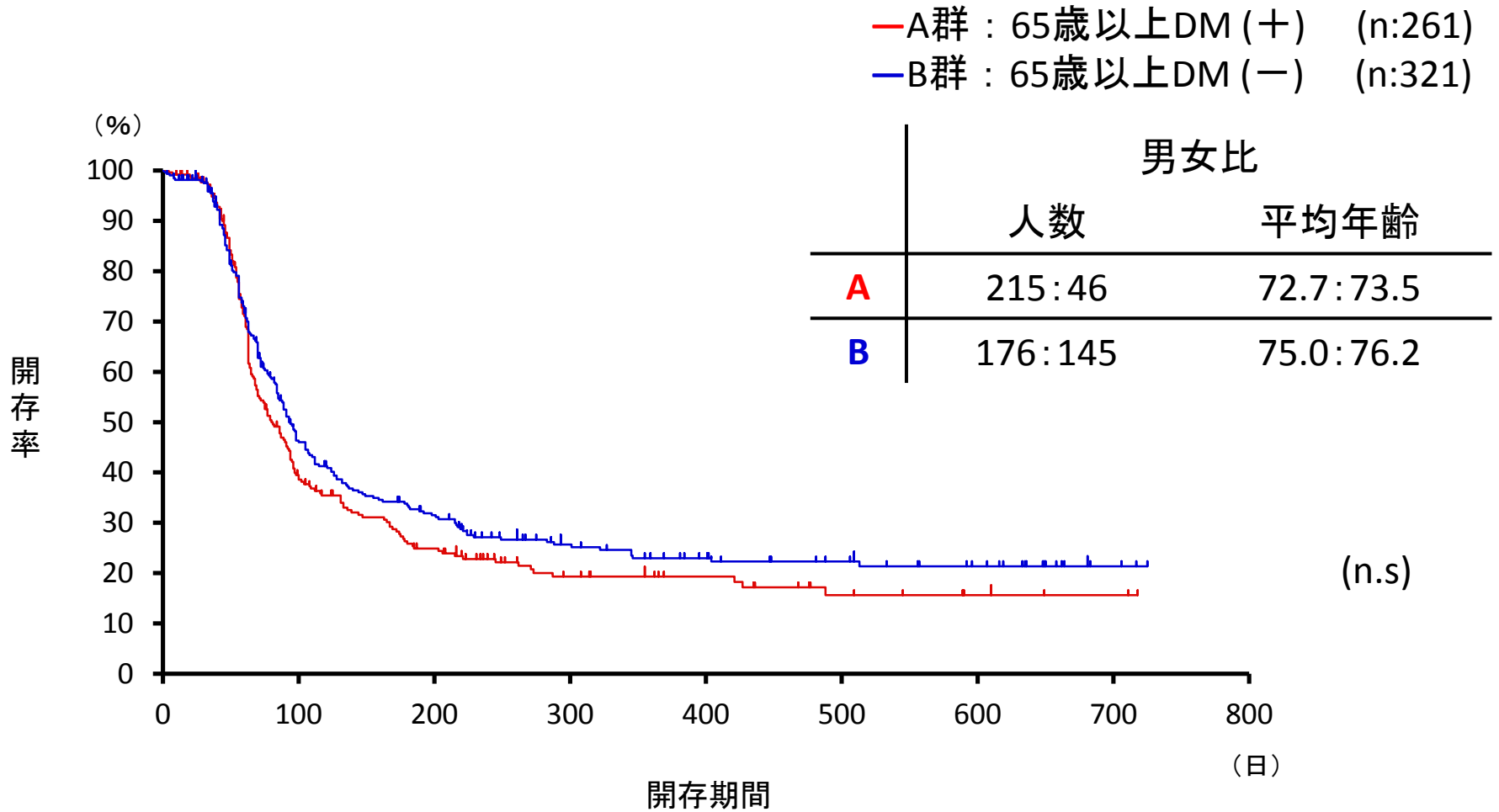


Fig.10 開存期間の比較(2011.4.1~2015.3.31)

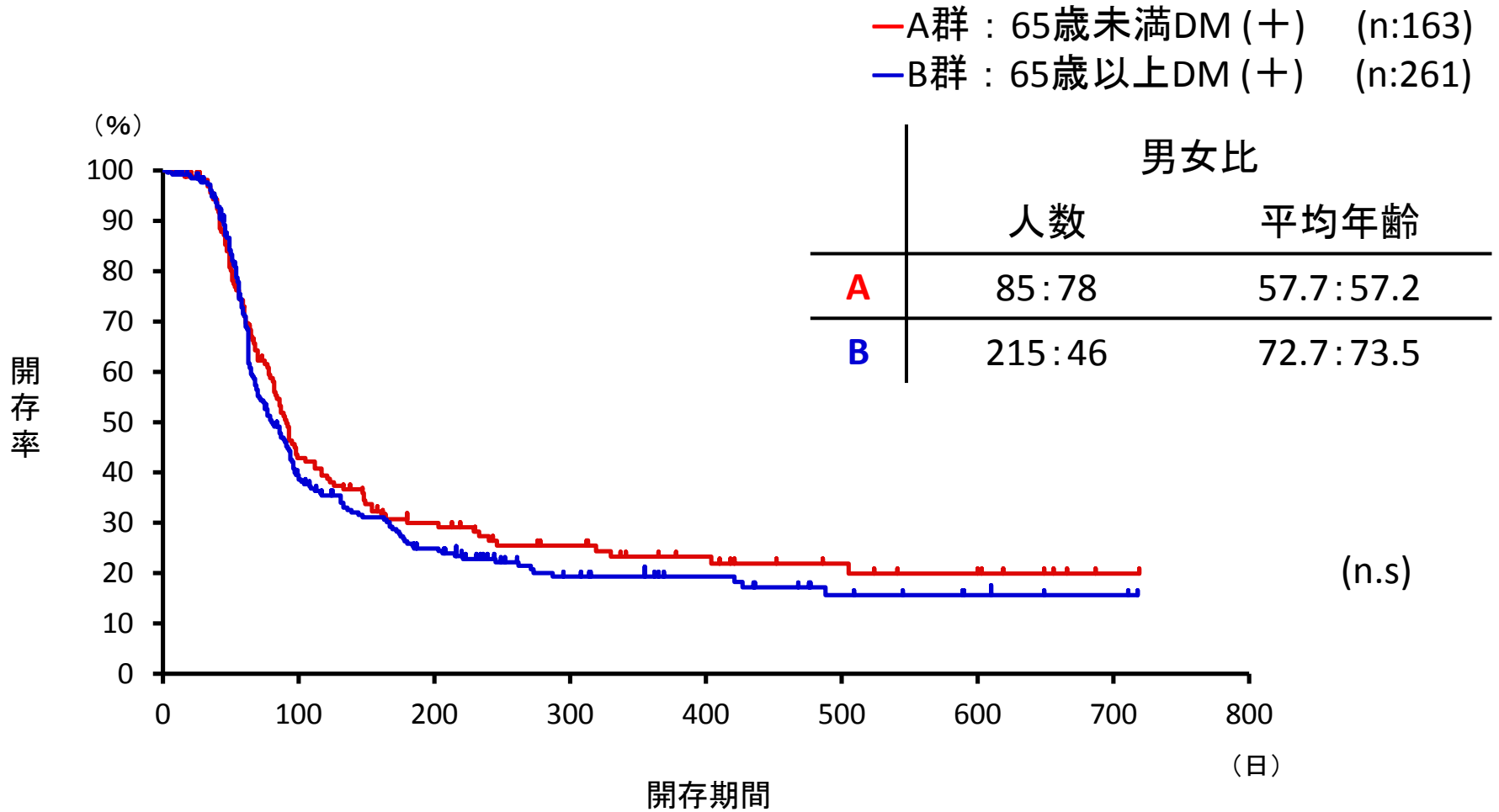
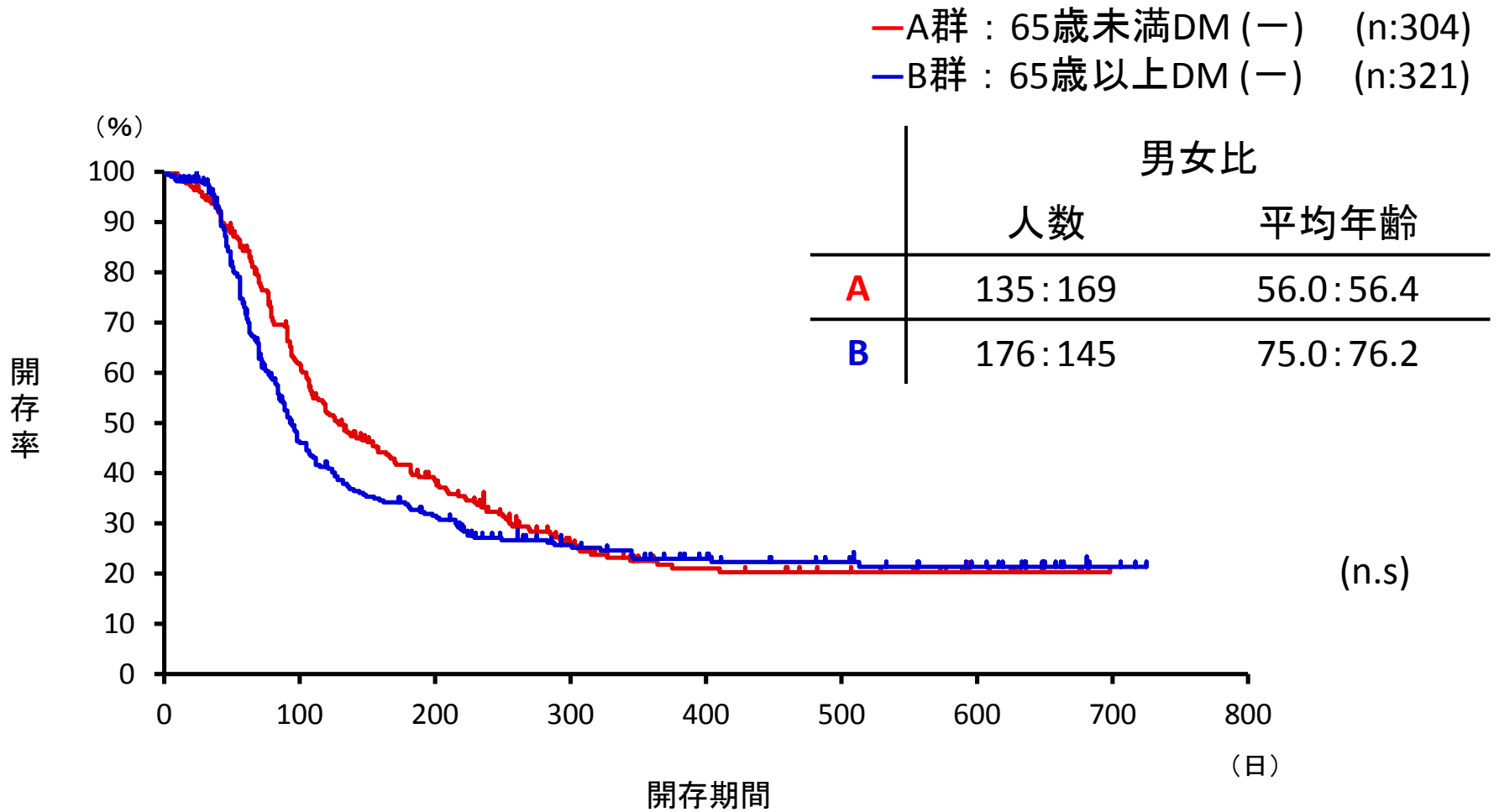


Fig.1 1 開存期間の比較(2011.4.1~2015.3.31)



## 結果

- #1 55歳以下の年齢層では、他の年齢層に比べて開存成績が有意に良好であった。
- #2 65歳未満, 以上での比較検討では、3カ月以下でのPTA施行の割合は65歳未満で有意に低かった。しかし開存期間の比較では有意差を認めなかった。
- #3 疾患別では、開存期間に有意差はなかった。

## まとめ

高齢群では、開存期間や再PTA回数において不利な成績であったことが明らかになった。

治療方針決定に、血管ロスとなる再建術を高齢群に適応すべきかはさらなる検討課題である。